

HANAGOCORO

冬 ごころ

—宇都宮市花と緑の
まちづくり推進協議会だより—

題字：佐藤栄一

2015 Vol.29

冬号
WINTER

ロウバイ（羽黒山神社）

特集

- ・ 野菜の寄せ植え教室
- ・ ちょいグリーン
- ・ 花と緑のフェスティバル活動報告 他



発行:宇都宮市花と緑のまちづくり推進協議会

〒320-8540 栃木県宇都宮市旭1-1-5(宇都宮市都市整備部緑のまちづくり課内)

花緑協議会ホームページURL <http://www.utsunomiya-hanamidori.jp>

野菜の 寄せ植え教室



コールラビ



ステムレタス



チマサンチュ



ハボタン



メキャベツ



リーフレタス

使用する野菜選び



作製風景



去る平成26年11月18日(火)に私の主宰する野菜の学校(板戸町)で、恒例の観賞用の野菜の寄せ植え教室を、野菜の学校の生徒さんほか一般参加者の方を含め約15人が参加して行いました。先生はこの道のスペシャリストである、神山幸子氏です。野菜を飾ることは市場の「宝船」や「ずいき神輿」など大規模なものがありますが、ここでは菜園の野菜を利用した飾り物です。特に秋野菜の中心である葉物野菜はとてきれいなものがありますので、畑で鑑賞するほか、家庭に持ち込んで飾るのもよろしいでしょう。食用花もある時代ですから、対照的に見て楽しむ分野にも野菜作りがどんどん参入してもよろしいでしょう。

このような趣旨で毎年野菜の寄せ植えを試みています。最近ではカラフルな葉物野菜が沢山ありますから材料には事欠きません。引き立て役に草花の助けをもらえば一層よくなります。作品例の通り材料はコールラビ、ステムレタス、チマサンチュ、ハボタン、メキャベツ、リーフレタス、チンゲンサイ各種などを用いました。このほかにもタカナ、カラシナ、フダンソウ、アカカブ、レッドキャベツ、ネギなどなんでも使えます。寄せ植えは背の高いもの、小さいものなど色々なタイプの品を用意しなければなりませんから、難しいことをいえば、種まきの時期、株間、事前の根回しなど注意点があります。こんなことを考えなくても寄せ植えのコツをつかめばどんなものでも様になります。

野菜の寄せ植え教室は毎年11月に開催していますので、興味のある方はお問い合わせください。

紹介

川里 宏(とちぎやしの園芸研究会員) 宇都宮市花と緑のまちづくり推進協議会 会員 電話:028-661-8566



神山先生の作品



みんなで広げよう! ちょいグリーン

みなさんのアイデアで
まちにみどりを増やしましょう!

みなさんからのアイデアや情報をお待ちしております。アイデアや情報は事務局まで!



また違った可愛らしさがありますね。角の先まで広げるのが今のオーナーの楽しみだそうです。

「ヒメツルソバ」は、ヒマラヤ原産の植物で日本には明治時代にロックガーデン用に導入された植物で、茎は立ち上がりずに横に這うように広がっていく多年草です。性質は非常に丈夫で茎の節の部分が地面に接すると、そこから根をおろしてどんどん広がっていきます。一株でおおよそ直径50cmほどに広がり、むき出しの地面を覆うグラウンドカバーとしても利用される植物です。

葉っぱには暗い紫色のV字型模様が入り、秋になると紅葉して非常に美しいです。開花期間は主に初夏から晩秋にかけてと長期間です。種まきや株分け、挿し木でふやすことができ、生育期には放って置いても地面に着いた茎の節から根が出ていることもあるので、お手軽に育てることができます。

「花や緑があることで癒され、一生懸命手入れをし、育てることで、花が咲く楽しみもさらに増しますよね。さらにここは通りに面しているのも、花や緑で街を彩れば、通りかかる人も気持ちよく過ごすことができると思えます。特にヒメツルソバはお金をかけずに育てることも、増やすこともできるからいいですね。」とオーナーはおっしゃいます。

実際にお客様にも株を分けているそうです。手軽に、花や緑がある生活を得られるっていいですね。みなさんもぜひ、トライしてみたいはいかがでしょうか。

(取材協力: おしゃれなうむ 由希絵さん 中央2丁目)

坂井勝雄顧問が国土交通大臣表彰を受賞しました!



この度、宇都宮市花と緑のまちづくり推進協議会の前会長で現顧問である坂井勝雄氏が、平成26年度都市緑化及び都市公園等整備・保全・美化運動における都市緑化功労者国土交通大臣表彰を受賞いたしました。

この表彰は、都市緑化の推進に顕著な功績のあった者に対して行われるもので、長年にわたり、子ども会活動を中心とした「花いっぱい活動」を推進し、地域の花壇づくりや子どもの花や緑に対する心を育ててきたことや、平成13年7月の宇都宮市花と緑のまちづくり推進協議会の設立当時から長年にわたり宇都宮市の

花と緑のまちづくりに寄与したことなどが評価され、今回の受賞に至りました。

表彰式は、平成26年10月29日(水)、日本消防会館ホール(東京)で行われました。11月11日(火)には、佐藤栄一市長を訪問し、受賞報告をしました。



市長へ受賞報告

【坂井顧問より一言】

花いっぱい活動を続けられたのは、市民・企業・各団体・行政の方々に支えられたからです。皆さんに感謝の気持ちで一杯です。

花と緑のフェスティバル

＊＊＊うつのみや 2014 14th＊＊＊
夢いっぱい 花いっぱい 咲けば愉快だ 宇都宮

活動
報告

平成26年10月11日(土) 宇都宮城址公園において、「花と緑のフェスティバル うつのみや2014」を開催しました。

今回は「宮っこフェスタ2014」、「ジャパンカップシクロクロスエキシビションレース」と同日の開催で、会場には約30,000人の方々が訪れました。

力作ぞろいの寄せ植えの展示や、街角で見つけた素敵なお庭の写真パネルの展示、花や植物に関わる出展ブースなど、楽しい催しを用意し、花いっぱいに飾り付けられた会場で、多くの人々をお迎えしました。

会員の皆さんによる出展ブースも、来場者の方々が大勢いらっしゃいました。また来年も楽しみにしてくださいね。



寄せ植えコンテスト入賞者

一般部門	
最優秀賞	嶺岸 久美子さん
優秀賞	大嶋 宏一さん・まち子さん
学生部門	
最優秀賞	小仁田 貴恵さん
優秀賞	益子 千歩さん
親子部門	
親子でよくできました賞	徳岡 あずささん 飛吾くん
親子でがんばった賞	五味淵 恵美さん 守祥くん 守浩くん



おめでとうございます



「まちなかハンギングバスケット大作戦」を開催しました

平成26年9月28日(日)、オリオンスクエアにおいて、「まちなかハンギングバスケット大作戦」を開催しました。

当日は、天候にも恵まれ、一般参加の市民、市緑化ボランティア、県立宇都宮白楊高等学校農業経営科の生徒さんなど、約70名が参加し、中心市街地の街路灯に飾りつける「花のハンギングバスケット」62個を作製しました。

今回は、まちなかを秋らしく温かみのある街に演出しようと、コリウス、センニチコウ、ペンタス、ユーフォルビアの花苗を用意しました。

皆で楽しく作った「花のハンギングバスケット」は、バンパ通りとシンボルロードの街路灯に取り付け、花と緑あふれる街並みを演出しました。



もりのめぐみツアー

緑と自然に親しもう！

平成26年11月9日(日)、冒険活動センターにおいて、今年度2回目のもりのめぐみツアー「森のパティシエ」を実施しました。当日は、約50名の参加者のみなさんとともに、地元産の食材を使って、「やきいも」「アップルパイ」を作り、あたたかい紅茶とともにいただきました。

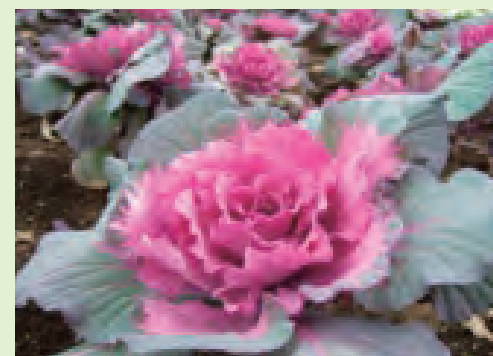
その後、森の機能について学び、自然観察を行い、親子で自然にふれあうことができ、楽しい1日になりました。



園芸研究家

山さんの花コラム

テーマ ハボタン



欧州渡来のアブラナ科、キャベツやケールの仲間、キャベツよりは早く、最初の記録は1708年、貝原益軒が著した「大和本草」に観賞用の「オランダナ」として記載されているようです。その後現代のハボタンに仕上げたのは日本です。

葉の縁がすっきりして寒さに強い東京丸葉、刻みや波打ちがあり、色よく出るがやや寒さに弱い大阪丸葉、ちりめん状でまとまりよいが寒さに弱い名古屋縮緬などの系統があり、現在は一代交配で株揃いのよい種子が各種

の名前で販売されています。

植物の色、青～紫～赤を担当する色素アントシアンの仲間シアニジンに糖が結び付くと赤くなります。夜の温度が下がると呼吸など消耗が少なくなって糖がたまりシアニジンを赤くし、同時に低温で葉緑素が消えることによって葉は赤く見えることとなります。これは紅葉と同じです。ただ紅葉が古い葉にたいしてハボタンは新葉なのが不思議です。



一方白葉ですが、植物に白い色素はありません。葉表面の葉緑素が失われると下の葉肉に含まれる細かい気泡が反射して白くみえます。発砲スチロールの白です。

花壇用の種蒔きは7月上～下旬、早いと葉数が多く、大きくなるが足が長く、遅ければ小型になるが葉数がみずばらしくなります。暑い盛りなので、床温を低く保ち、徒長させない工夫が大切。2～3回に植え広げるが、後半の窒素肥料はひかえます。

山さんご紹介

山中昭雄氏
園芸研究家。宇都宮市在住。

花緑協議会 会員紹介

第24回

NPO法人
宇都宮まちづくり推進機構

釜川は、街の風景の中に水辺が持つ風情を加え、私たちに潤いと安らぎをもたらす空間です。



御橋西側の植栽

そんな中心部の貴重な自然のスポットに、四季折々に花が咲き、多くの人が楽しみながら散歩ができるよう、釜川のふれあい広場や大谷石の囲いのロマンチックドームなどに、汗をかいていただける人たちの輪を大切に、緑化ボランティアの皆様、シルバー大学校OBの方々約20人と一緒に、5年前から毎月1回、日曜日に花植えや清掃活動を行っています。



大谷石プランターの植栽

季節ごとに草花の植え替えを行い、平成26年5月には夏の草花、花てまり、ミリオンベルやマリーゴールドなどを植栽し、11月には、冬の草花のピオラ、パンジー、ハボタン、フィオリーナなど8種類を赤、黄色、紫など色とりどりに約600苗を植栽しました。

中心部に一人でも多くの方が集まっていいただける取り組みとして、これからも花の植栽・管理や清掃活動を行っていきます。

お出かけの際は、是非、草花が織りなす可憐な花をご覧いただければ幸いです。

一緒に活動を希望される方は下記にご連絡を。

NPO法人 宇都宮まちづくり推進機構
電話：028-632-8215



ふれあい広場の植栽



ハンギングバスケット

花緑情報カレンダー

1 月

1月中旬

花いっぱい協賛事業(春の部)

会員が地域で行う緑化活動を助成し、花や緑いっぱいのまちづくりを応援します!
※事務局より別途通知いたします。



2 月

2月7日(土)

会員研修

「暮らしの中に、ステキなお庭をつくりましょう!」

講師：駒瀬 友紀氏

尚コマセランドスケーププランニング 代表取締役

時間：午前10時～正午

場所：宇都宮市役所14階

14大会議室



3 月

3月7日(土)

まちなかハンギングバスケット大作戦!

オリオンスクエアでハンギングバスケットをみんなで作って街路灯に飾ります。



3月上旬

パンジー・ピオラで花いっぱい!

福祉施設で生産した花苗を会員のみなさんに配布します。地域の緑化に役立ててください。
※事務局より別途通知いたします。



冬号 花緑クイズ

今回の「花緑クイズ」は「赤い花探し」!!
正解者5名の方に「2,000円分の花と緑のギフト券」をプレゼント。ふるってご応募ください!
(応募者多数の場合は抽選)



赤い花はいくつあるでしょう。
下の番号から選んでください。

① 3つ

② 4つ

③ 5つ

④ 6つ

応募方法:

①クイズの答え、②住所、③氏名、④電話番号、⑤「花ごころ」を読んだ感想をご記入の上、事務局あてに、ハガキ、FAX、Eメールでお送りください。平成27年6月末日締め切り。

※当選者発表は、発送を持ってかえさせていただきます。

制作者：宇都宮メディア・アーツ専門学校 ビジュアルデザイン科 木村 楓祐香

編集後記

坂井顧問の受賞、おめでとうございます。これを機に、さらに花緑が発展できるよう頑張りたいです。
(おおの)

寒さが続きますね。新しいサボテン欲しいです。
(ガーサー)

初編集、初取材、緊張しました! 街なかのみなさんの熱意を肌で感じることができました!
(やま)

初参加です。花を意識して過ごす冬、綺麗なところで新年を迎えられそうです。
(こすけ)

街も、心も、花いっぱい! 花緑協議会会員募集中 事務局まで

会員数

146団体
155個人

(平成26年11月末現在)

会員特典

- ① 花苗の提供を受けられます。
- ② フェスティバルへのブース出展や、視察研修会などに参加できます。
- ③ 花いっぱいの緑化活動への助成が受けられます。
- ④ 会報誌など、各種情報の提供を受けられます。

年会費

団体会員⇒ 3,000円 個人会員⇒ 1,000円

問い合わせ先

〒320-8540 栃木県宇都宮市旭1-1-5

宇都宮市都市整備部緑のまちづくり課内

宇都宮市花と緑のまちづくり推進協議会事務局

TEL 028-632-2593

土・日・祝を除く
8:30~17:15

FAX 028-632-5219

Eメール: info@utsunomiya-hanamidori.jp